質問の件名及び質問の要旨(質問時間)

答弁を求める者

1 子どもにやさしいまちづくりについて

(30分) 市 長

教育委員会教育長

未来を担う子どもたちのためには、子どもにやさしい環境・子ども自身が楽しめる環境・子育てしやすい環境が何より大事です。市は、第6次総合計画の重点戦略の一つとして「子どもにやさしいまちづくり」を掲げており、そこには「子育て世帯を中心とした若い世代に選ばれ、住み続けてもらうことはもちろん、子どもたちが一度市外へ出たとしても『将来、自分が子育てするときには、また鶴ヶ島に帰ってきたい』と思えるまちをつくります」とあります。

上記目標の達成や、子どもたちの健やかな成長のため以下伺う ものです。

- (1) 産婦人科医院の誘致は。
- (2) 教育環境の充実は。
- (3) 働く子育て世帯への支援は。
- (4) 上記目標や統計指標(15歳未満人口など)を達成できる 見通しなのか。現在の認識について。

2 防災対策の充実について

(20分)

市長教育委員会教育長

近年、以前では考えられなかった地震や気象災害が日本各地で 頻発しており、鶴ヶ島市においても例外ではありません。また、 新型コロナウイルス感染症の影響が続いており、災害時にはこれ までとは違った対応が必要です。その様な中、市では災害時によ り的確に対応するために鶴ヶ島市地域防災計画を改定しました。

そこで、質問します。

- (1) 地域防災計画の改定個所は。
- (2) 周知は。
- (3) 3月に、東京電力・東北電力管内で電力ひっ迫警報が発令 されました。この時は停電を回避することができましたが、 今後、大規模停電を想定した対応や訓練が必要なことが明ら かになりました。今後の取組は。

	出雲敏太郎
質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
3 各種ワクチン接種の周知や助成について (10分)	市長
市では、定期予防接種について、予防接種法に基づき個別通知等により周知に努めています。一方、任意接種については、市民に情報が行き渡っているかといえば、そうは言いきれないのが現状である思われます。ワクチン接種は最終的に、それぞれの方の判断に委ねられます。しかし、情報なくしては、その判断すらできません。	
そこで、以下質問します。	
(1)各種任意接種ワクチンの周知は。(2)助成は。	